

# 『ウッドデザイン賞2023』最優秀賞をはじめ上位賞が決定！

～12月6日（水）に東京ビッグサイトで「表彰式」「展示」ほかを開催！～

「ウッドデザイン賞2023」では、最優秀賞として「農林水産大臣賞」「経済産業大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」と大阪・関西万博特別賞（国際博覧会担当大臣賞）と優秀賞、奨励賞を合わせた31点が選ばれました。12月6日（水）には「エコプロ2023」（於：東京ビッグサイト）の特設ステージにて「表彰式」、12月6～8日には特設ブースにて「受賞作品展示」を行います。



2023-11  
PRESS RELEASE

11月9日（木）

一般社団法人日本ウッドデザイン協会

- ▶ 「ウッドデザイン賞」は、木で暮らしと社会を豊かにするモノ・コトを表彰し、国内外に発信するための顕彰制度です。
- ▶ 2015年に創設され、今回で9回目を迎えます。一般社団法人日本ウッドデザイン協会が主催するアワードとして、最優秀賞に「農林水産大臣賞」「経済産業大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」が授与されます。
- ▶ さらに2023においては、「大阪・関西万博 特別賞（国際博覧会担当大臣賞）」を新設いたしました。2025年4月13日～10月13日に開催される2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン - Designing Future Society for Our Lives」の趣旨に基づき、ウッドデザイン賞の入賞作品のうち、「日本の木の文化・木のデザインを海外へ発信するにふさわしい、宿泊・飲食・体験施設、及びプロダクト、活動等」を満たす優秀な作品に与えられます。
- ▶ ウッドデザイン賞2023の応募総数は355点、10月5日には「ウッドデザイン賞2023」の入賞作品238点を発表しました。今回、最終審査を経て「社会課題の複合的な解決をもたらし、イノベーション・新産業創出に寄与する作品」として「最優秀賞」が4点、「特別賞」が3点、「優秀賞」が9点、「奨励賞」が15点と、上位賞31点が選出されました。受賞作品の一覧は「別添資料1」をご参照ください。
- ▶ 今後は、12月6～8日（水～金）に東京ビッグサイトで開催される『エコプロ2023』の「森と木のSDGsゾーン」内で「受賞作品展示」を実施します。また12月6日（水）午前には「エコプロ2023」の特設ステージで上位賞の「表彰式」を開催いたします。詳しくは本資料をご覧ください。

## 総評 赤池 学（ウッドデザイン賞2023審査委員長）

ウッドデザイン賞2023はこれまで以上にクオリティの高いデザイン、素晴らしい取り組みが多く、審査会も驚くほどの内容であった。ウッドデザインの考え方が、森林、木材に関係する方々のみならず、地域や異業種、異分野においても、その価値が認められ浸透した証として大変嬉しく思う。最優秀賞の4大臣賞においても、多彩な内容、ジャンルの作品が受賞されており、今後の展開に期待が持てるものばかりである。特別賞として設置された「大阪・関西万博特別賞」は日本の持つ木の文化やデザイン、地域との調和、食や観光とのつながりを内外に発信するにふさわしい作品が揃ったと思う。カーボンニュートラルやウェルビーイングといった時代の要請に対し、木材が応えられることがまだまだある、その確信を持った今年度のアワードであった。

## 主催団体：一般社団法人日本ウッドデザイン協会



JWDA  
もっと、木と

木を活用した社会課題の解決をめざす取り組みを「ウッドデザイン」と定義し、「ウッドデザイン」に関わるあらゆる分野において、調査、研究、開発、事業創造、普及及び啓発することを目的として設立された団体（一般社団法人）です。会員相互の連携並びにあらゆるステークホルダーとの対話及び協力によって、木のある豊かな暮らし、木材利用、森林・林業の成長産業化及び地方創生を推進して、カーボンニュートラルやSDGsへの貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。

名称 一般社団法人 日本ウッドデザイン協会  
英文名 Japan Wood Design Association（略称：JWDA）  
設立 2021年11月18日  
所在地 東京都港区新橋3-5-2 新橋OWKビル6階  
会長 隈 研吾  
会員 160（企業、団体、自治体等、2023年10月時点）

<https://www.jwda.or.jp/>

## 優秀賞（林野庁長官賞）

### ●ライフスタイルデザイン部門 3点



**ジューテック本社ビル**  
鹿島建設/株式会社ジューテック/住友林業株式会社  
建築・空間分野

凹型の敷地形状を活かし、エリアごとに木質構造の課題解決に向けた取組を採用した新規性ある建築である。木質感が溢れる外観、木造エリアのエントランスホールなど街に開かれた顔を持ちつつ、執務室や交流空間は、内装木質化が優しくワーカーや来訪者をもたしている点も良い。



**なないろこまち**  
株式会社黒田潤三アトリエ/医療法人社団清虹会/株式会社東武建設  
建築・空間分野

戸建て住宅が並ぶ「街」を想起させる、コミュニティ機能を持つクリニックである。既存の医療空間にありがちな無機質な空間ではなく、木材を多用し居心地のよい空間を実現しており、医療や育児、街の交流拠点として人をひきつける魅力がある。子どもを産み育てる地域の人々によるコミュニティでありたいという思いが伝わる建築である。



**フランリビング**  
株式会社カンディハウス  
プロダクツ分野

現代のワークスタイルに適応するよう、視線を遮りながら作業に集中できる構造、木質感溢れる洗練された意匠が印象的な椅子である。デザインコンペをきっかけとして生まれた作品であり、木材の洗練された使い方とワーカーのユーザビリティの両立を目指した秀逸なデザインである点を評価した。

## 優秀賞（林野庁長官賞）

### ●ハートフルデザイン部門 3点



**サイクリングロード**  
“旭川・りんくるライン”  
株式会社ofa/真庭市/株式会社タプチ/株式会社松岡建設/株式会社MID研究所/SASA ATORIE  
建築・空間分野

川沿いに点在する休憩場所やサインのデザインを統一し、エリア全体で木材に触れ、安らぐ時間を提供している点が良い。サイクリングの開放感と地域の自然、景観を堪能するにふさわしい体験装置としての環境デザインと言える。



**北こぶし知床ホテル&リゾート**  
UNEUNA/KAKUUNA  
株式会社アーティストリー/株式会社知床グランドホテル/TTNE株式会社/株式会社河面組  
建築・空間分野

昨今のサウナブームにより各所に増えているサウナだが、一般的には羽目板の壁など空間が均一化しがちである。本作品は空間全体で木に包まれているような感覚になる優れた意匠性を持つ希少なサウナである。立地の良さと相まって、五感で感じるサウナ空間となっている点を高く評価した。



**セーザイゲーム**  
熊野林星会  
コミュニケーション分野

普段はなかなか体験できない製材所の仕事を疑似体験できるゲームキットであるが、内容は本格的なものだ。特に製材の結果と利益の関連などの実業面に配慮している点は重要である。初心者にもわかりやすいカードのデザインの工夫など、作り手の思いが込められた作品である。